

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】令和5年7月26日(2023.7.26)

【公開番号】特開2022-178464(P2022-178464A)

【公開日】令和4年12月2日(2022.12.2)

【年通号数】公開公報(特許)2022-222

【出願番号】特願2021-85283(P2021-85283)

【国際特許分類】

H 02 K 5/22(2006.01)

10

H 02 K 11/33(2016.01)

B 62 D 5/04(2006.01)

【F I】

H 02 K 5/22

H 02 K 11/33

B 62 D 5/04

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月18日(2023.7.18)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

2組のモータ巻線(180、280)を有するモータ(80)と、

30

前記モータ巻線への通電制御に係る電子部品が実装される基板(31、32)、外部との接続に用いられる2つのメインコネクタ(152、252)および少なくとも1つのサブコネクタ(162、262)の間口が前記モータと反対側を向くように設けられているコネクタユニット(50、56、57、500)、および、前記基板を含む制御部品を覆うカバー部材(60、560)を有し、前記モータの軸方向の一方側に設けられる制御ユニット(10~13)と、

を備え、

前記メインコネクタは、電源(5)および通信網(6)と接続されており、2つの当該メインコネクタの高さが等しく、

前記サブコネクタは、前記メインコネクタとは間口が別に設けられており、別部材(93)と接続されている駆動装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

コネクタユニットには、外部との接続に用いられる2つのメインコネクタ(152、252)および少なくとも1つのサブコネクタ(162、262)の間口がモータと反対側を向くように設けられている。メインコネクタは、電源(5)および通信網(6)と接続される。2つの当該メインコネクタの高さが等しい。サブコネクタは、メインコネクタとは間口が別に設けられており、別部材(93)と接続されている。メインコネクタとサブコネクタの間口を分けて設けることで、組み付け効率を向上可能である。

50